

# 魚沼の声だより

2016年

8月 29日  
第2019号

発行 新潟県魚沼市板木  
電話 025(792)3064  
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp

## 六日町・拡大統一行動を行いました！



8月19日  
夕、六日町支部は拡大統一行動を行い、会員他4人が行動に参加しました。同支部は常に役員会にて、みんなで相談しながら毎月の統一行動日を決めています。

当日は高橋会長宅に集合し、対象者リストをもとに打合せを行い、この日3人の商工新聞読者を新たに迎えることができました。行動の先頭にたつた今井支部長は「拡大対象者を増やすためには、やはり行動参加者を増やすことが大切。そして私たちがもつともつと（地域に）アンテナを張つていかなくては」と強調していました。さすがお見事です。

## 婦人部・日本母親大会に参加してきました！



8月20～21日、石川・福井県内にて、第62回日本母親大会が開催され、全国から6300人のお母さんが集い、魚沼民商婦人部から5人が参加してきました。初日の問題別集会では、皆で『くらしと社会保障』に参加しました。集会パネリストの宇都宮健児さん（弁護士）から「今、年代を問わず格差と貧困の問題が深刻化しています。これを解決するには、社会保障費を削減する一方で防衛費を増額するのではなく、（そして）消費税増税よりも富裕層・大企業に対しての課税強化が必要です」と報告すると、会場が割れん

めて報告したのは「の日の長崎平和式典で、安倍首相があいさつし内容は6日の広島平和式典時の写しである」と後で知ったことです」と、会場の皆さんがあまりの酷さに驚愕しました。

私たちの民商は、魚沼民商名の入ったペナント（長三角旗）を、「広島に届けて」と佐藤さんに託しました。有り難うございました。

ばかりの拍手喝采となりました。「一日日の全体会は、沖縄県高江村の若いお母さんから「オスプレーが夜間の11時頃まで飛行訓練しています。友人の子供がとても怖がり、とうとう村外へ引っ越してしまいました。（略）」これからも全国の皆さんと力を合わせて、静かな暮らしを取り戻すまで頑張ります」と臨調感溢れる発言に、会場から「頑張れ！」、「負けるな！」激励のコールが飛び交い、会場が一体感に包まれました。

参加者から「ジューンの住む海や自然豊かな村を守れるように力をあわせなくちゃ」とこれから行動に決意新たにしました。2日間、お疲れさまでした。

## 原水爆禁止世界大会の報告会が開かれました！



8月20日、小出郷福祉センターにて、魚沼市原水爆禁止協議会の主催による「2016年原水爆禁止世界大会報告会」が開かれました。世界大会に参加したのは魚沼市在住の大渕弘子さんです。初めて世界大会に参加した大渕さんは8月3日から7日迄の日程（行動）を克明にまとめ次のように報告致しました。「原爆資料館では、佐々木禎子さん作成の千羽鶴にとても感動しました」「移動分科会で岩国基地を見学してきました。基地付近の商店街はシャツ一通りで、住民は買い物難民と深刻な問題を抱えている。そして10人に1人が基地で働いていることを聽きました（※基地のある街は地域経済が疲弊していることを伺いました）」、そして怒りを込

## なくそテ原発柏崎大集会に参加しましょう！

再稼働を許さないための、県内で今年最大規模の集会が開催されます。皆さん、9月3日風、柏崎市文化会館アルフォーレ（会場）に結集しましょう。

各々の地域で、「原発をなくす会」（市民団体）を立ち上げ、市民運動が広がっています。私たちの民商では、地域の市民団体と連携しながら参加者を広げています。さて「柏崎刈羽原発を考える魚沼市民の会」からバス運行の情報を得ましたのでお知らせ致します。希望者は民商（須田）までご連絡ください。

日時	9月3日・午前11時発
集合	小出郷福祉センター前
料金	2000円

### 法律相談のお知らせ

日 時 9月 13日(火)  
午後1時より  
会 場 民商事務所  
弁護士 大澤 理尋 先生  
(新潟中央法律事務所)  
相談料 3,000円  
※予約制ですので早めに事務所まで  
ご連絡下さい。